

問1 飛鳥・奈良時代に行われた班田収授法の内容として、正しい説明はどれですか。 (2026年 栃木県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 武士に対して先祖伝来の領地の支配を認め、その代わりに軍役を課す仕組みを整えた。 | 2. 新たに開墾した土地を永久に私有することを認めることで、農業生産の拡大を図った。 | 3. 土地の所有権を認め、地価に応じた金額を現金で納めさせることで国家の財源を確保した。 | 4. 6歳以上の男女を対象に口分田が割り当てられ、本人が死亡した際に国へ返すこととされた。 |
|--|--|--|---|

問2 奈良時代、平城京内にある東大寺に巨大な大仏が建立されました。聖武天皇がこのような大規模な造営活動を行った背景として、当時の社会状況をふまえた理由を説明したものとして適切なものはどれですか。 (2017年 群馬県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 唐との国交が断絶したため、日本独自の仏教文化を新たに創造しようとした。 | 2. 地方の豪族たちが独自に仏教を広めていたため、中央の権威を統一しようとした。 | 3. 伝染病の流行や政治的な混乱が続いていたため、仏教の力で国を鎮めようとした。 | 4. 大規模な土木工事を行うことで、失業者に職を与え景気を回復させようとした。 |
|--|--|--|---|

問3 律令時代の戸籍に、53歳の男性（戸主）、52歳の女性、29歳の男性、25歳の女性、1歳の男児の計5名からなる家族が記されているとします。この家族のうち、乳児を除く男女4名に「口分田」が割り当てられている状況において、彼らが負担した「租」という税の仕組みとして正しい説明を選びなさい。 (2025年 岐阜県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|
| 1. 割り当てられた口分田の面積に応じて、収穫した稲を納める。 | 2. 成人男性のみが負担し、都へ出向いて10日間働くかわりに布を納める。 | 3. 北海道の開拓に従事する屯田兵として、防衛と農業を兼務する。 | 4. その土地の特産品である絹や糸などを、都まで運んで納める。 |
|---------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|

問4 奈良時代末期にまとめられた、天皇や貴族から、防人や農民といった庶民にいたるまで、幅広い層の人々の歌が収められている日本最古の歌集は何ですか。 (2020年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|--------|-----------|--------|
| 1. 古今和歌集 | 2. 懷風藻 | 3. 新古今和歌集 | 4. 万葉集 |
|----------|--------|-----------|--------|

問5 奈良時代、天皇を中心とした中央集権体制を確立するため、全国は「国・郡・里」という行政単位に区分されました。このうち、都から派遣され、地方支配の責任者として行政を担った役職は何ですか。 (2022年 広島県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 国司 | 2. 守護 | 3. 郡司 | 4. 地頭 |
|-------|-------|-------|-------|

問6 律令国家が「班田収授法」を施行した目的や、その仕組みを説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2024年 石川県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 戸籍に基づいて6歳以上の男女に口分田を与え、生活の安定を図るとともに税を徴収する体制を整えるため。 | 2. 武士に領地を分け与え、軍事力として国家を守らせることで中央集権的な体制を維持するため。 | 3. 開墾した土地を永久に私有することを認め、貴族や寺院による広大な土地の所有を奨励するため。 | 4. 有力な農民に土地を安く売り渡し、収穫した米を自由に売買できるようにすることで経済を活性化させるため。 |
|--|--|---|---|

問7 古代の日本において、天皇を中心とした国づくりを推進するために実施された大規模な事業について、学習ノートの記述として正しいものはどれですか。 (2017年 長野県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------------------|-------------------------|-----------------------------|-------------------------------|
| 1. 墾田永年私財法を廃止し、すべての土地を公地とした | 2. 平城京を造営し、国家の威信を内外に示した | 3. 廃藩置県を実施し、地方支配を中央政府の直轄とした | 4. 御成敗式目を制定し、武士に対する裁判基準を明確にした |
|-----------------------------|-------------------------|-----------------------------|-------------------------------|

問8 遣唐使の派遣と、その往来に関する記述として最も適切なものはどれか。なお、日本と朝鮮半島の諸国との関係性が航路に与えた影響に留意して答えなさい。 (2016年 山口県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 新羅との友好関係が続いたため、派遣期間を通じて常に朝鮮半島の西海岸を北上する経路が維持され、阿倍仲麻呂もこの安全なルートで帰国を試みた。 | 2. 一貫して対馬から朝鮮半島へ渡り、そこから陸路で唐の都を目指す経路が取られたため、航海中の遭難のリスクはほとんど存在しなかった。 | 3. 初期は九州から沖縄を経由する「南島路」が中心だったが、航海技術が向上した平安時代以降は、朝鮮半島の沿岸を北上する「北路」が確立された。 | 4. 初期は朝鮮半島の沿岸を通る安全な「北路」が利用されたが、新羅との関係が悪化すると、東シナ海を横断する危険な「南路」が主に使われるようになった。 |
|---|--|--|--|

問9 奈良時代に編纂された書物のうち、中央政府の正史としてまとめられた『日本書紀』や『古事記』と比較した際の、『風土記』の特徴として適切な説明はどれですか。 (2023年 静岡県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---------------------------------------|---|
| 1. 万葉仮名を用いて、天皇から防人、農民まで幅広い階層の人々が詠んだ歌をまとめた。 | 2. 律令制度に基づく税の徴収を目的として、各地の戸籍や土地の面積を詳細に記した。 | 3. 天皇の系譜や国家の成り立ちを、神話や伝説を交えて年代順に体系化した。 | 4. 地方の国ごとに、土地の産物や地名の由来、古くから伝わる伝承などが記録された。 |
|--|---|---------------------------------------|---|

問10 奈良時代の国際交流と、当時の都の構造に関する記述として、最も適切な組み合わせを選びなさい。なお、当時の都には中央を南北に貫く大規模な道路が整備され、計画的な都市造りが行われていました。 (2023年 愛知県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 東海道を中央を通り、渤海から派遣された使節によって仏教の経典が独占的に輸入された。 | 2. 朱雀大路が中央を通り、シルクロードを通じて唐やイスラム帝国の物品がもたらされた。 | 3. 御堂筋が中央を通り、モンゴル帝国から伝わった建築技術で平城宮が建設された。 | 4. 北条大路が中央を通り、宋との正式な国交を通じて貨幣経済が急速に浸透した。 |
|--|---|--|---|

問11 律令制が整えられた時期、政府は戸籍を作成して人々の把握に努めました。この戸籍に基づいて行われた「班田収授法」の内容として、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 静岡県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------------------------|--|---|---------------------------------------|
| 1. 新しく開墾した土地を、三世代にわたって私有することを認める制度。 | 2. 6歳以上の男女に口分田を与え、死亡した際にはその土地を国に返還させる制度。 | 3. 有力な貴族や寺社が所有する大規模な私有地を、国家の直轄地として没収する制度。 | 4. 平城京の周辺にある土地を、功績のあった役人に対して永久に与える制度。 |
|-------------------------------------|--|---|---------------------------------------|

問12 奈良時代の中頃、聖武天皇は、社会の混乱を鎮めるために仏教の力によって国家の安泰をはかろうとしました。このような考え方を何といいますか。 (2023年 高知県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|------------|---------|
| 1. 浄土信仰 | 2. 神仏習合 | 3. 鎮護国家の思想 | 4. 末法思想 |
|---------|---------|------------|---------|

問13 奈良時代において、疫病の流行や政治的な混乱から国家の安定をはかるため、仏教の力で国を守ろうとする思想を何と呼びますか。この思想に基づき、各地に国分寺や国分尼寺が建立されました。 (2017年 奈良県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 鎮護国家 | 2. 律令政治 | 3. 本地垂迹 | 4. 王土王民 |
|---------|---------|---------|---------|